

令和 8 年

第 3 回 日向市議会(定例会)

議 案 参 考

6 月 5 日

日 向 市

日向市農業委員会委員候補者

くろ き こう さく
黒 木 耕 作

経 歴

農業従事歴 56 年

平成 23 年 7 月 ～	現 在	日向市農業委員会委員
平成 26 年 4 月 ～	現 在	農事組合法人ひまわり代表組合長
平成 31 年 4 月 ～	令和 7 年 5 月	日向市認定農業者連絡協議会会長

日向市農業委員会委員候補者

ど い ひろ し
土 井 洋 志

経 歴

農業従事歴 9 年

平成 13 年 4 月 ～ 平成 18 年 3 月 琉球大学工学部電気電子工学科

平成 18 年 4 月 ～ 平成 28 年 7 月 株式会社メイテック

平成 29 年 7 月 ～ 現 在 就農

日向市農業委員会委員候補者

な す まさ ひろ
奈 須 政 弘

経 歴

農業従事歴 31 年

平成 21 年 2 月 ～

現 在

認定農業者

令和 3 年 4 月 ～

現 在

耳川広域森林組合総代

令和 5 年 4 月 ～

現 在

宮崎県農業協同組合日向地区本部総代

日向市農業委員会委員候補者

まつ き ちか のり
松 木 親 則

経 歴

農業従事歴 41 年

平成 13 年 6 月 ～	現 在	認定農業者
平成 16 年 6 月 ～ 平成 18 年 4 月		日向市農業青年会議会長
平成 20 年 7 月 ～ 平成 23 年 7 月		日向市農業委員会委員
平成 22 年 9 月 ～	現 在	塩見まちづくり協議会会長
平成 27 年 5 月 ～ 令和 7 年 5 月		日向市認定農業者連絡協議会副会長
令和 2 年 7 月 ～	現 在	日向市農業委員会委員
令和 7 年 5 月 ～	現 在	日向市認定農業者連絡協議会会長

日向市農業委員会委員候補者

ほそ かわ ひで くに
細 川 豪 邦

経 歴

農業従事歴 40 年

平成 19 年 10 月 ～	現 在	認定農業者
平成 28 年 4 月 ～	現 在	専業農家
平成 29 年 7 月 ～	現 在	日向市農業委員会委員
令和 2 年 7 月 ～	現 在	日向市農業委員会会長代理
令和 3 年 4 月 ～	現 在	宮崎県農業協同組合日向地区本部地頭鶏生産部会部会長
令和 4 年 10 月 ～	現 在	美郷町みやざき地頭鶏加工組合代表理事

日向市農業委員会委員候補者

やま もと たか し
山 本 孝 志

経 歴

農業従事歴 24 年

平成 13 年 12 月 ～	現 在	認定農業者
平成 26 年 4 月 ～ 平成 30 年 3 月		日向農業協同組合マンゴー部会部会長
平成 27 年 4 月 ～ 平成 29 年 3 月		日向市農業青年会議会長
平成 29 年 7 月 ～	現 在	日向市農業委員会委員
令和 4 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月		宮崎県農業経営指導士

日向市農業委員会委員候補者

か い まこと
甲 斐 誠

経 歴

農業従事歴 50 年

昭和 52 年 4 月 ～ 平成 31 年 3 月

日向農業協同組合入組～債権対策室室長～金融共済部部長
～日向支店支店長

平成 19 年 4 月 ～ 現 在

日向市自衛隊家族会会計

令和 2 年 7 月 ～ 現 在

耳川広域森林組合総代

日向市農業委員会委員候補者

にい な ひろし
新 名 浩

経 歴

農業従事歴 33 年

平成 30 年 4 月 ～	現 在	専業農家
平成 30 年 6 月 ～	現 在	認定農業者
令和 2 年 6 月 ～	現 在	日向市和牛改良組合岩脇支部長
令和 5 年 7 月 ～	現 在	日向市農業委員会委員

日向市農業委員会委員候補者

うみ の よし ふみ
海 野 善 文

経 歴

農業従事歴 31 年

平成 6 年 4 月 ～ 現 在

家畜人工授精師

平成 17 年 4 月 ～ 平成 26 年 3 月

児湯郡市家畜人工授精師協会会長

平成 17 年 7 月 ～ 現 在

認定農業者

令和 2 年 7 月 ～ 現 在

日向市農業委員会委員

日向市農業委員会委員候補者

ひらの なお き
平 野 直 樹

経 歴

農業従事歴 5 年

平成 8 年 4 月 ～ 平成 12 年 3 月 東京農業大学農学部森林総合学科

令和 3 年 3 月 ～ 現 在 杉の苗木生産

令和 5 年 7 月 ～ 現 在 日向市農業委員会委員

日向市農業委員会委員候補者

やま だ しげ お
山 田 重 男

経 歴

農業従事歴 53 年

昭和 48 年 1 月	～ 平成 23 年 3 月	東郷町役場・日向市役所職員
昭和 63 年 4 月	～ 平成 6 年 3 月	東郷町役場農業委員会事務局職員
平成 24 年 3 月	～ 令和 5 年 3 月	鶴野内区公民館長
平成 27 年 4 月	～ 令和 7 年 11 月	日向市農業委員会事務局農地相談員

日向市農業委員会委員候補者

いけ だ けい こ
池 田 慶 子

経 歴

農業従事歴 51 年

平成 29 年 4 月 ～

現 在

専業農家

令和 3 年 4 月 ～

現 在

宮崎県農業協同組合日向地区本部総代

令和 5 年 7 月 ～

現 在

日向市農業委員会委員

日向市農業委員会委員候補者

まえ かわ こ
前 川 ふじ子

経 歴

農業従事歴 48 年

平成 31 年 3 月 ～ 令和 3 年 3 月 日向農業協同組合東郷支店女性部長

令和 4 年 4 月 ～ 令和 6 年 3 月 日向農業協同組合女性部副部長

令和 5 年 7 月 ～ 現 在 日向市農業委員会委員

令和 7 年 4 月 ～ 現 在 宮崎県農業協同組合日向地区本部女性部部長

日向市農業委員会委員候補者

やま もと けい こ
山 本 恵 子

経 歴

農業従事歴 0 年

平成 21 年 7 月 ～	現 在	日向商工会議所女性会幹事
平成 22 年 4 月 ～	現 在	家事調停委員
平成 24 年 10 月 ～ 令和 7 年 9 月		民事調停委員
平成 28 年 3 月 ～	現 在	道づくりを考える日向・門川女性の会
平成 28 年 4 月 ～ 令和 7 年 3 月		日向ひょっとこマラソン実行委員会副実行委員長
平成 29 年 1 月 ～	現 在	司法委員
令和 元 年 7 月 ～ 令和 6 年 8 月		日向市総合体育館整備市民検討委員会委員
令和 5 年 7 月 ～	現 在	日向市農業委員会中立委員

旧慣による公有財産使用の廃止について

【概要】

旧慣による公有財産について、東郷工業団地の造成用地とするにあたり、従来からの土地の使用
者についても、土地の補償に合意された。

旧慣による公有財産とは、地方自治法第 238 条の 6 第 1 項前段に定めのある、旧来の慣行によ
り関係地区の住民にその土地を使用する権利を認めた公有財産であり、旧慣による公有財産の使
用の廃止については、同項後段の規定に基づき議会の議決が必要であることから、公有財産の使
用の廃止について議会の議決を求めるものである。

○地方自治法

(旧慣による公有財産の使用)

第 238 条の 6 旧来の慣行により市町村の住民中特に公有財産を使用する権利を有する者
があるときは、その旧慣による。その旧慣を変更し、又は廃止しようとするときは、市町
村の議会の議決を経なければならない。

【旧慣による使用権とは】

住民は、その属する普通地方公共団体の役務の提供をひとしく受ける権利を有するが、市制・
町村制施行以前から、市町村有の公有財産について特別の使用権を有している住民に対し、これ
を認めている旧来の慣行による土地の使用権

【当該公有財産について】

1 土地の表示

日向市東郷町山陰字広瀬田乙 730 番 1 山林 20,927 m²

2 旧慣による使用内容

(1) 関係地区 福瀬区

(2) 使用内容 採草地

【旧東郷村議会での議決結果】

1 の土地

- ・昭和 8 年 3 月 31 日議決（議案第 34 号）東郷村へ無償贈与の議決

部落有財産処分に関する件

本村寺迫外 6 門の所有に属する別紙調書の土地を東郷村に無償贈与の議決を求む

理由

別紙調書の土地は本村部落有財産整理に依り東郷村に統一帰属すべき土地なり依て関係部落より無償贈与したるに付本案を提出する所以なり

※別紙調書 福瀬門財産贈与調書抜粋

字	地番	地目	附帯条件
広瀬田	730 番 1	山林	採草地として関係部落民に永久採草を認む

- ・昭和 37 年 9 月 27 日議決（議案第 47 号）附帯条件の議決（地元：97%、村：3%）

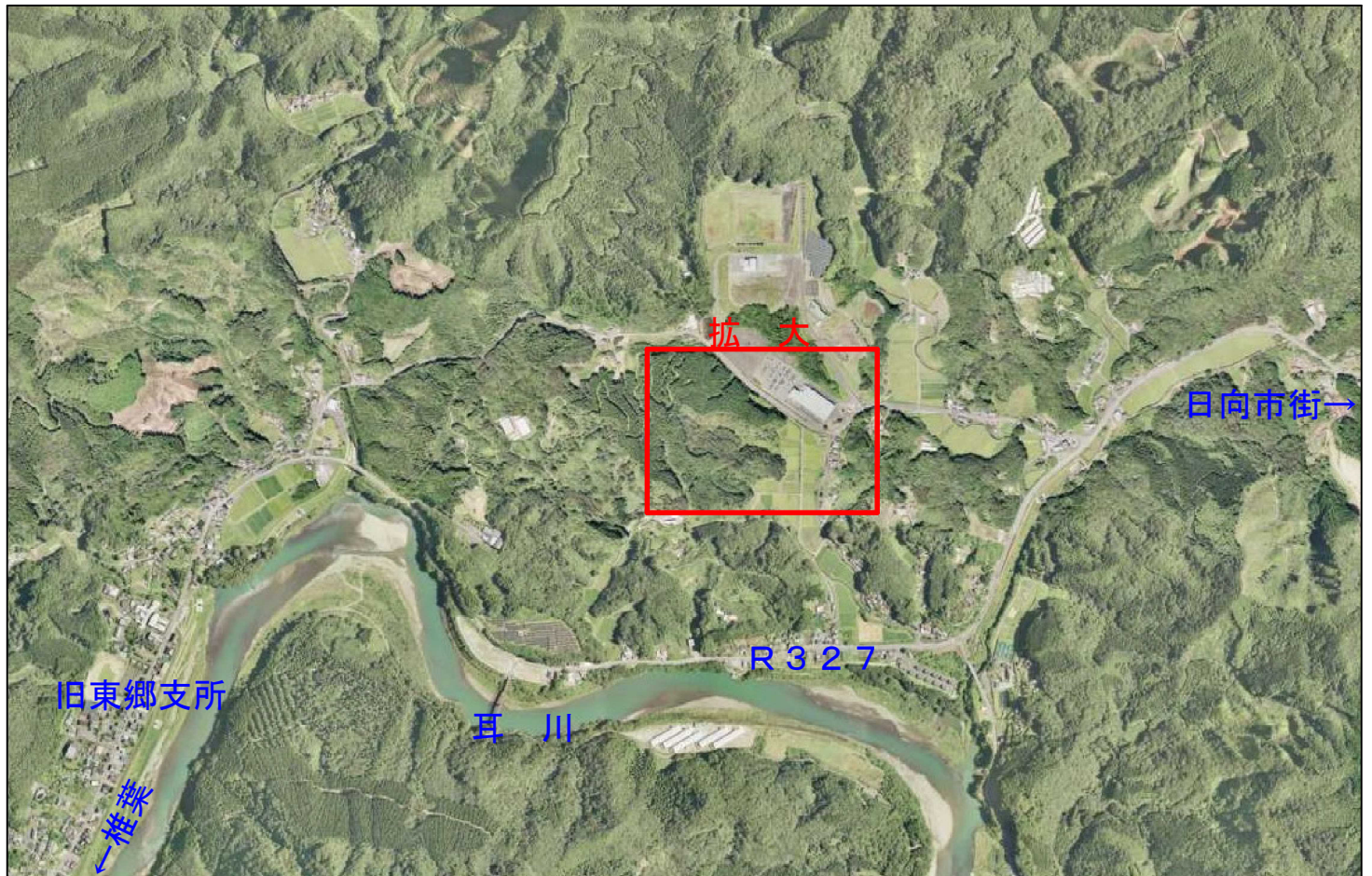
村有地に対する分収条件の設定について

大正 12 年部落有財産統一に際し、村に無条件統一帰属した土地以外の土地は部落の資源林として分収条件を設定し、若しくは採草条件を設定しその管理を部落に委ねているが、社会及び経済情勢の進展に伴い採草条件統一地についても、人口又は天然により山林化の傾向にあるのでこれについて条件を左記の通り改訂する。

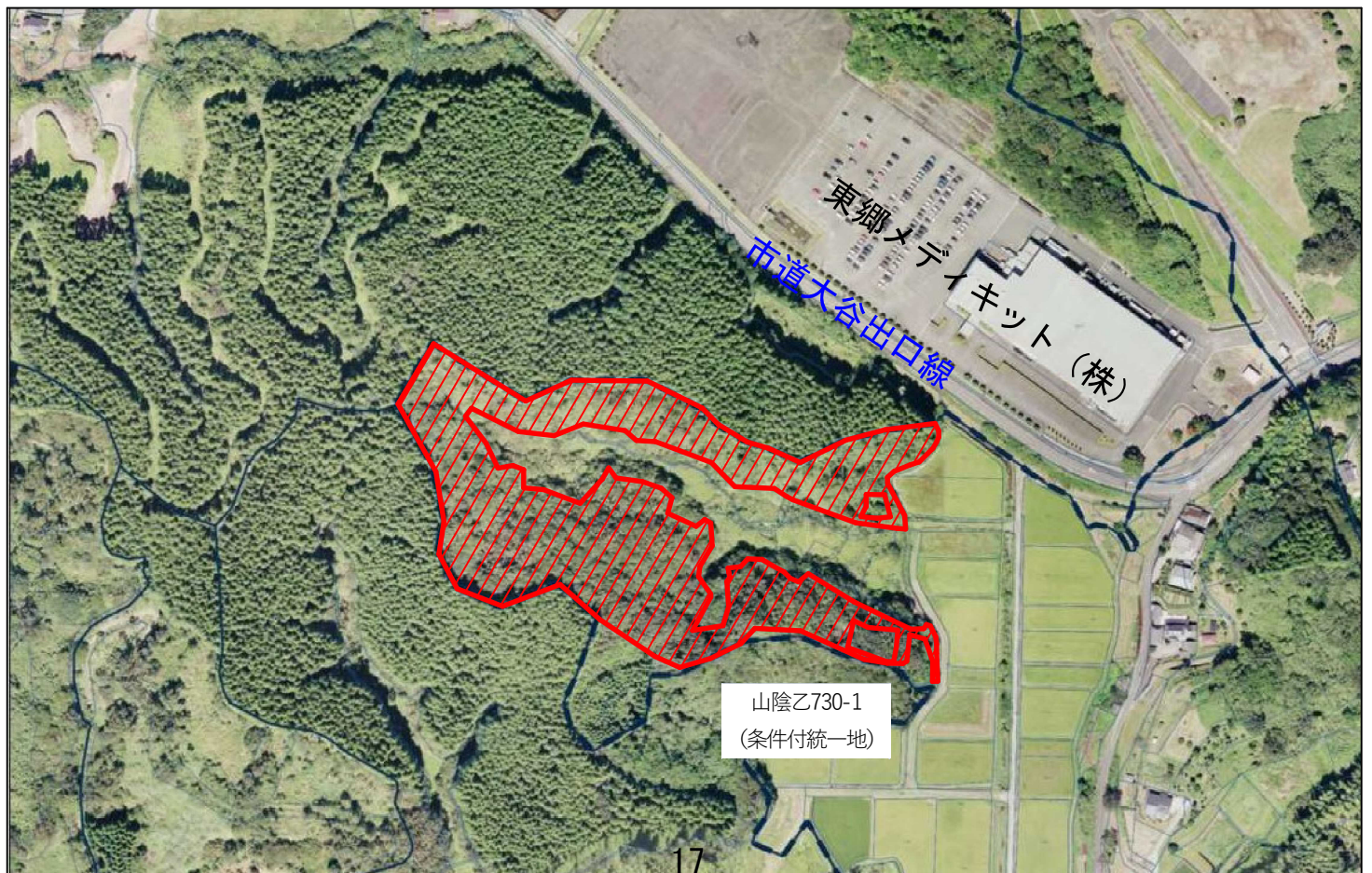
記

採草地として関係区民に無償で採草を認める。但し、人工又は天然生による立木を処分したときは、収入高の 100 分の 97 を関係区の所得とし 100 分の 3 を村の所得とする。尚この条件は永久とする。

別紙 位置図



拡大



- | | |
|--------|---|
| 1 契約事項 | 小学校学習者用コンピュータの購入 |
| 2 事業目的 | 学習者用コンピュータを更新することで、国が進める「GIGAスクール構想」の実現に寄与する。 |
| 3 契約方法 | 一者随意契約 |
| 4 納品場所 | 市内小学校 |
| 5 端末概要 | 3,292台（単価：57,420円） 端末の概要については下記のとおり。 |

メーカー名	ASUS
端末名	CZ1104FM4A-NS0032
OS	ChromeOS
メモリ	4GB
ストレージ	64GB
端末管理・運用支援ツール	Google GIGA License ・端末の一元的な管理が可能（セキュリティ管理、自動更新、リモート管理） ・ダッシュボード機能（生徒の学習状況や端末使用履歴の可視化） InterCLASS console Support ・アカウントとデバイスの運用管理 ・Google Classroomのクラスを一括管理
堅牢性	MIL規格準拠 ※堅牢性に優れた端末
形状	360度回転式（右写真参照）
バッテリー	約14.8時間
ディスプレイ	11.6インチ
重さ	約1.3kg
ペン	ASUS USI Pen 2.0（本体収納可）



↑ 授業内容に合わせて、端末の形状を変えることが可能

※ 堅牢性とは…コンピュータ、IT関連用語で、ハードウェアが丈夫で壊れにくい設計になっていることを指す。

1 件 名 工事請負契約の変更について

2 契約の目的 日向市総合体育館整備事業 設計及び建設工事

3 工事場所 日向市大字日知屋 12106 番地外（大王谷運動公園内）

4 工 期 令和5年9月19日から令和8年9月30日まで

5 概 要

構造・階数 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 地上2階建て

延床面積 約6,905 m²

必要諸室	競技機能	アリーナ、武道場、倉庫（器具庫含む。）
	観覧機能	観客席（2階：固定席約500席、車いす席含む。）
	管理・サービス機能	更衣室、シャワー室、トイレ、会議室（控室）、エントランスホール、ロビー、事務室、放送室、救護室
	健康増進、交流機能	多目的室（軽スポーツ、ダンス等）、ウォーキング・ランニングコース、トレーニング室、交流室（キッズルーム）、授乳室
	災害時の拠点機能	備蓄倉庫
	機械室等	機械室等
	その他	廊下・通路等

6 変更理由 設計・施工契約約款第44条第6項
（賃金又は物価の変動に基づく契約代金額の変更）

予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、契約代金額が著しく不適當となったときは、発注者又は受注者は、前各項の規定にかかわらず、契約代金額の変更を請求することができる。

1 事業名

都市計画道路 沖ノ下通線整備工事

2 事業目的

財光寺南土地区画整理事業における沖ノ下通線整備工事については、所定の道路幅員を確保するため道路区域と鉄道敷の区域境にコンクリート構造物を設置するものであり、令和10年度中の完成を予定している。

3 工事場所

日向市大字財光寺字沖ノ下ほか（財光寺南土地区画整理事業施行地内）

4 事業概要

都市計画道路 沖ノ下通線 L＝約1.6 km W＝9.0 m

（JR九州施行区間）L＝約0.9 km W＝9.0 m ※令和8年度～令和10年度

（日向市施行区間）L＝約0.7 km W＝9.0 m ※令和7年度より整備着手

5 スケジュール（予定）

令和8年6月 協定締結

令和8年9月 工事着手

令和10年10月 工事完成

日向延岡新産業都市計画事業 財光寺南土地区画整理事業

施行箇所図		
位 置	宮崎県 日向市	
地 区 名	財光寺南地区	
事業主体	日向市	施行面積 94.6ha

(S = 1 : 7 0 0 0)

総事業費	295億
施行面積	94.6ha
事業期間	平成5年度～令和10年度
進捗率	85.3% (R7年度末)
投入事業費	約252億円 (R7年度末)
転移率	99.5% (R7年度末)
移転済家屋	1,530棟 (R7年度末)

日豊本線 日向市・南日向駅間277k900m～279k530m付近
都市計画道路 沖ノ下通線整備工事 工事施行協定
協定区間 L = 0.9 km
工 種 擁壁工 排水工 張コンクリート工

